

下水道普及率七〇％へ向け 整備手法等を検討

問 下水道事業の推進に当たり平成22年度までに普及率を七〇％にするという目標の達成見込みは コスト面等の観点から、設計施工の同時発注等を検討しては。

答 時期的な問題はあるが、七〇％の目標を下げる必要はな

市民生活



消防力の充実に向けて

問 「消防署所適正配置検討委員会」での検討内容と今後の

いと考えている。設計や工事の仕方等整備手法の改善、面的整備の優先順位づけ、財源の政策的配分等を総合的に勘案しながら、総合政策審議会に諮問する中で、一定の方向性を出していきたい。設計から施工まで一括発注することで、コスト縮減や迅速化を図れる可能性があることから、研究の上で試行し、今後の検討に生かしていきたい。

スケジュールは。

答 消防署の全体配置、優先順位、年次計画、救急車の増強や職員の増員について検討している。平成13年7月までに結果をまとめ、関係部局と協議の上、市政の中期的な指針に盛り込むよう総合政策審議会に諮りたい。

不法投棄への対応策

問 平成13年5月に「岡山市不法投棄防止対策連絡協議会」を設置したが、不法投棄への対応は 監視体制の強化策は。

答 不法投棄物は、土地の管理者が処理することとなっているが、現実には徹底されておらず、対応に苦慮している。協

議会には、道路、河川等の管理者である国・県が参画しており、具体的処理の徹底を図りたい。民有地への大量不法投棄には、警察と連携しながら、不法投棄一〇〇番的な窓口を設置して相談に応じたい。タクシー会社や郵便局にも参画を呼びかけ、市民全員で監視するようなネットワークを目指して、市民協働の体制づくりに努めたい。

東部クリーンセンター 有害物質の測定結果は

問 平成13年8月から本格稼働する東部クリーンセンターのダイオキシン等の試験結果は。

答 排ガス等の測定をしているが、ダイオキシン類は、7月末に結果が判明次第公表するとともに、必要に応じて地元町内会への説明会を開きたい。他の有害物質は、いずれも基準値を大きく下回っている。

火葬場 日曜日開場へ向けて

問 火葬場の日曜日開場に向けての検討状況は。

答 開場の方向で、職員勤務体制を含め、必要人員数の算定を行っている。経費増が見込まれることから、今後、パブリックコメントにより、市民の意見を求めていきたい。

審議会等へ 女性委員の登用を

問 「男女共同参画社会の形成の促進に関する条例」で定められている 審議会等の女性委員の比率を四割以上にするという目標の達成見込みは 男女共同参画専門委員会の委員を公募しては。

答 選出母体が決められているなど一部困難な審議会もあるが、専門委員会での公平な審査を経る中で例外措置を認めていきたい。また、定数に空きのある審議会への女性委員の登用を積極的に検討したい。市民の参加意識が高く、公募が強く求められていることを念頭に、方向性を出していきたい。

福祉



特別養護老人ホーム 待機者解消への取り組み

問 特別養護老人ホームの今後の施設整備方針は。

答 平成13年4月現在で千七百余人余が待機している状況を踏まえ、14年度までに、計画整備数を上回る三施設百四十人分の圏域調整枠を県から配分された。

今後、介護保険各施設のバランスを考慮した施設整備に取り組みとともに、14年度に見直しを行う高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画の中で、整備方針を検討したい。

保育園待機児童

問 平成13年度解消に向けて 保育園の待機児童解消に



女性委員の積極的登用が求められる審議会



市民の安全を守るために・北消防署